

白山ふるさと文学賞

第十二回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

小学生5・6年 作文の部 優秀賞

## 「将来の夢」

明光小学校五年

永井<sup>ながい</sup>

巧人<sup>くうと</sup>

将来することについて自分はこれからどうしたら良いのかを初めて真面目に考えました。自分の将来の夢は、プログラマーです。その理由は、最近パソコンやスマートフォン、ロボットなどに興味を持ち始め、その仕組みが気になったからです。そして、プログラマーになりたいと思っている理由は、四つあります。

一つ目の理由は、「継続的に勉強し続けなければならないこと」です。なぜなら、現在も新しいプログラミング言語が出てきており、そのたびにその言語を習得しなければいけないからです。また、すでに存在しているプログラミング言語についても、バージョンアップされればその変更内容についても一度習得しなおさなければいけないからです。ほかの人からしたら継続的に勉強し続けなければいけないのは辛いかもしれませんが、自分にとってはむしろ「自分自身をアップデートできるぞ!」といううれしい気持ちが大きく働きます。また複数の言語を理解する必要があるけれど、そのために一生懸命に勉強したいということもなりた理由の一つです。

二つ目の理由は、「自由な働き方ができること」です。具体的には、企業に雇用されて働く方法もあれば、個人で独立して働く方法もあります。また場所も様々で、パソコンやインターネット環境が整えられていれば、在宅やリモートでも働くことができます。このように、いろいろな働き方ができることは多様性があり、人と人との差もあまりなくていいと思います。もし、どうしても道路・鉄道が混んでいたり、工事中などの場合や、大雪や集中豪雨などの自然災害が起きて職場に行けなくなっても、家で仕事できるのは、非常に魅力的だと思います。三つ目の理由は、「需要が比較的安定していること」です。需要とは、どれだけその商品などが求められているかのことです。現代では、職場を管理するシステムや、ソフトウェア、ゲームなどの、ITを活用した商品やサービスが欠かせなくなっており、それらのプログラミン

グが求められることが多くなっているため、需要が比較的安定してきます。自分だったら、せっかく努力して作り上げた商品が、誰にも利用されなかったら、仕方ないと思うけれどやっぱり悲しくなるので、そのようなことが起きにくいのは良いと思います。実際に、ゲームはほとんどの人が遊んでいるし、そのプログラミングをするのはとても難しく大変かもしれないけれど、その代わり多くの人が遊んでくれるかもしれないから、根気強く続けることが出来ればやる価値はあるのだと思います。また、パソコンも多くの人が使っていて、そのアプリケーションのプログラミングはゲームの何倍も大変だけれど、その代わり多くの人がそのアプリケーションを利用してくれるかもしれないから、やはり根気強く続けることが出来ればやる価値はあるのだと思います。

四つ目の理由は、「高収入を目指せること」です。特に、ソフトウェア開発などの勤務で、高収入を得やすいです。また、自社開発担当のアプリケーションやソフトウェアが大ヒットすれば、その分報酬に反映されることがあります。つまり、努力次第で大幅な収入アップが期待できるということです。自分は、今はそのようなことをするつもりはありませんが、もしプログラマーとしてのスキルや技術が完璧に身についたら、少しチャレンジしてみたいなども考えています。また、前挙げたようなことをしなくても、日本人の平均年収は得ることができそうなので、自分はプログラマーになりたいです。

このように、「継続的に勉強できる」、「自由な働き方ができる」、「需要が比較的安定している」、「高収入を目指せる」という四つの理由から、自分はプログラマーになりたいです。その中でも特にゲームプログラマーになりたいです。しかし、プログラマーになるまでへの道のりはそう容易ではなく、非常に厳しく、過酷な道のりです。その過酷な道のりを自分は死に物狂いで突破し、プログラマーに必ずなります。そして、プログラマーになつて、作ったゲームなどで人々を笑顔に、そして幸せにしたいです。